成長へ需要開拓・投資継続 業界展望

川口市では製造業をはじめとした多様な企業が活躍し、経済活性化に貢献している。深刻な人手不足や原材料・エネルギー価格の高騰など取り巻く環境が厳しさを増すが、積極的な設備投資や新事業強化などによりさらなる成長を目指している。企業経営者に現状と将来展望などを語ってもらった。

相沢鉄工所

社長 相沢 邦充 氏

中古機械再生「ＲａＳ機事業」を拡大

―2025年の業界動向は。

「日本鍛圧機械工業会の受注予測では、24年比3％増という見通し。年前半（1―6月）はマイナスだが、7月に東京ビッグサイトで開催されるプレス・板金・フォーミング展『ＭＦ―ＴＯＫＹＯ』や、補正予算で復活した『ものづくり補助金』を起爆剤とし、通年ではプラス化すると見込む」

―今年の経営方針については。

「33年の創業110周年に向けた『ＡＡＡ110年ビジョン』を定めた。予測の難しい年だからこそ、企業としての基軸を言語化して明確にし、一方でスキルアップ・チームワーク・スピード対応を行動指針にする」

―具体的には。

「中古機械を再生するＲａＳ（リボーン＆サステナブル）機事業を拡大する。即納在庫を増やしてホームページも充実させる。Ｇｏ―Ｔｅｃｈ事業に採択されている人工知能（ＡＩ）を使った自動検査装置の試作機をＭＦ―ＴＯＫＹＯに出展する計画。さらに岩手県が建設候補地となっている国際リニアコライダー計画関連で、高エネルギー加速器研究機構が進める事前研究も受託した。先端産業の集積地となりつつある岩手に当社も貢献していきたい」

川金ホールディングス

社長 鈴木 信吉 氏

土木建築機材 アフターメンテ市場深耕

―足元の経営環境は。

「素形材事業や産業機械事業はおおむね好調だが土木建築機材事業の成長が停滞気味。2024年夏までは活況だったが、人手不足や資材高を背景にインフラ工事や都市開発案件の発注が滞ってきたのが背景だ。橋梁用支承や建築用免震装置を中心に影響が出ている」

―対応策は。

「アフターメンテナンスに力を入れ、サービス業としての側面を打ち出す。その一環で、橋の架設工事などを手がける共成建設（本社・さいたま市大宮区）を24年10月にＭ＆Ａ（合併・買収）した。これまで顧客からの問い合わせがあってメンテナンスに対応していたが、専門部隊が橋梁用支承や伸縮装置などの点検・修理などを素早く実施できる体制を整えた」

「全国で社会インフラの老朽化が進み、埼玉県八潮市では道路陥没事故が発生した。メンテナンスニーズは非常に強いが人手が足りていないのが現状だ。アフターメンテナンスを強化して、人々が安心して暮らせる社会作りに貢献したい」

―設備投資計画は。

「川口金属加工（兵庫県加西市）、磯部鉄工（山口県下関市）、特殊メタル（福島県相馬市）の老朽化した設備の入れ替えや保守・メンテナンスを実施する。総投資額は約20億円程度で、25年度から26年度中にかけて着工、稼働する計画だ」

小原歯車工業

社長 小原 敏治 氏

歯車加工 フルオーダー品を強化

―強みは何ですか。

「標準歯車2万7000種類を扱っており、このうち加工付きの標準歯車2万3000種は注文から3日以内に出荷できる。4カ月分の在庫を抱えることで短納期を実現しており、安定供給、安定品質、安定価格を実現している」

―成長戦略は。

「当社の主力である標準歯車はもちろんだが顧客仕様に設計・開発するフルオーダー品の営業活動を強化する。顧客の要望を設計に取り入れて製品化する。特に産業機械、半導体製造装置、ロボット市場にニーズがあると見ている」

―設備投資の計画は。

「ヤマザキマザックの複合加工機『インテグレックス：ｉ―200』2台を本社工場に追加導入し、4月に稼働する。投資額は約7000万円。産業機械や半導体製造装置向け歯車のセミオーダー品（準標準品）、フルオーダー品への対応を強化する。人手不足などを背景に機械加工を手がける中小企業が減少する中、当社に受注が集まっていることも投資の背景だ」

―働き方改革にも積極的です。

「『健康経営優良法人』に6年連続で認定され、昨年はブライト500にも認定された。オンラインでの健康管理指導なども実施しており、従業員が健康で長く働ける会社作りを進めている」

フジムラ製作所

社長 藤村 智広 氏

板金加工 量産品を強化、成長加速

―足元の経営環境は。

「業績は当初予想を上回るペースで推移している。これまで少量多品種の板金加工業を強みとしてきたが2024年ごろから量産品の対応をはじめたことが背景で、特に半導体製造装置向け部品の需要が高い。25年6月期の売上高は前期比18％増の約20億円を見込む。中長期で売上高に占める量産部品の比率を約20％に高める計画だ」

―設備投資を積極的に実施しています。

「24年12月に『第五溶接工場』を稼働した。当社が得意とする溶接がメインの工場だ。第二溶接工場の向かいに設け、2工場がリンクする形でワークサイズや溶接工法に合わせた加工を可能とした。この他にも加工対象物（ワーク）の歪みなどをリアルタイムに検知して補正するスギノマシン製の溶接ロボットを24年末に導入した」

―Ｂツー Ｃ（対消費者）向け自社ブランドも手がけています。

「自社ブランド『デジタルストラクチャー』はレンタルボートや釣り具関係の商品を開発、販売している。新商品としてレンタルボート専用のリチウムイオンバッテリー『ａｄｖｐｌｕｓ』5機種を今夏販売する。魚群探知機に特化した2機種と、一般的なレンタルボート向けの3機種を用意し、充電残量を表記する機能を搭載した。手厚いサポート体制が強みだ」

増幸産業

社長 増田 真也 氏

石臼式粉砕機 バイオエネルギー関連を強化

―足元の経営環境はどうですか。

「当社は超微粒粉砕機の専門メーカーで、食品、セルロースナノファイバー（ＣＮＦ）、リチウムイオン電池（ＬｉＢ）向けを事業の3本柱とする。足元でＬｉＢ向けの需要が減少しており、さらにトランプ大統領が決めた関税措置により回復の見通しも立っていない。このため今後市場の拡大が見込まれるバイオエネルギー関連を強化して成長を図る」

―具体的には。

「マレーシアをはじめとした東南アジアで攻勢をかける。すでにバイオエネルギー用途で、一部プラントに当社の主力製品・スーパーマスコロイダーを投入し、稼働している」

「このほかインドやブラジルでも紙袋や紙ストロー、生分解性が高い包装資材など、環境配慮型の紙商品のニーズが高まっている。ＣＮＦ向けで当社製品の需要が高まっている。現地展示会で当社製品をアピールする」

―社内改革を進めています。

「営業スタイルを変革した。これまで『待ちの営業』が通例だったが、補助金を提案したり委託粉砕を受けたりと、顧客のニーズに寄り添って柔軟に動くよう意識改革を図った。収益を上げるために営業チーム全員で話し合う機会を週に1回設け、士気を高めている」

小貫金網製作所

社長 小貫 好弘 氏

金網加工 インテリア・エクステリア向け展開

―自社の特徴は。

「産業機械など向けの金網加工事業、レーザー加工事業を3本柱としている。足元では金網事業者の減少などを背景に金網加工の受注が増えている。この機をとらえ、金網加工事業を強化する」

―具体的には。

「これまで培ってきた金網加工技術を生かして、インテリア・エクステリア向けや、Ｂツー Ｃ（対消費者）向けなどに展開したい。ミクロン単位での寸法精度を実現する高い技術力を生かし、デザイン性のある商品を開発・販売していく。これまで金網は人目に触れることの少ない部分に使用されていたが、一般消費者にも広く認知され、利用される商品としての可能性を秘めている」

―自社の課題をどう捉えてますか。

「当社の金網加工は自動化が難しく、高い技術力を持つ職人に支えられている。このため次世代を担う人材の採用や、技術伝承が必要だ。Ｂ２Ｃ向けなど事業の幅を広げることで認知度を高めて採用にも結びつける考えだ」

―設備投資の計画は。

「本社と近隣に分散していたレーザー加工工場、板金工場の計3拠点を1拠点に集約する工事を進めており、もうすぐ完了する。ヒト・モノ・カネ・情報の移動コストを低減して、生産性を向上する」

働きやすいまち 埼玉県川口市産業界特集

環境との調和と省資源の追求
混ぜる、練る、分散する、コンパウンド化する、シート化する
太平化学製品株式会社
TAIHEI CHEMICALS LIMITED.
本社・川口工場 埼玉県川口市領家四丁目5番19号 TEL048-224-3141
草加工場 埼玉県草加市青柳一丁目2番15号 TEL048-935-3141
http://www.taihei-chemicals.com

大型研削加工
・ロータリー研磨 1600φ ・NC研削盤(大限製47N) 425φ×2650
・門型平面研削盤 1850φ×5200 ・大型ロール研削盤 1100φ×7500
・立型内面研磨 内径600×外径700×高さ450 450×5000ℓ1台
（加工範囲） 外径1000までできます。 長尺物
騎西研磨工業株式会社
騎西工場 〒347-0126 埼玉県加須市外田ヶ谷385-1
TEL.0480-73-6788㈹ FAX.0480-73-6789
鳩ヶ谷営業所 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷5-4-9 TEL.048-284-5115 FAX.048-284-5148
工業用硬質クローム
●工業用硬質クローム ●平面研磨 ●グラインダー研磨加工 円筒、内研) ●無電解ニッケル
羽鳥鍍研工業株式会社
本社工場 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷5-4-9 TEL.048-284-5115 FAX.048-284-5148

Aqua Tech 水のマエザワ
水とともに
”水”に関わる分野の社会資本整備、浄化事業に取り組み、
人と環境に優しい技術・製品を提供してまいります。
前澤工業株式会社
〒332-8556 埼玉県川口市仲町5番11号 TEL:048(251)5511
http://www.maezawa.co.jp

高品質・高精度への追求
大型精密機械加工・
マルチ5面マシニング加工
短納期の対応
素材から完成品まで
材料、熱処理、機械加工、メッキ、塗装
埼玉県「彩の国工場」指定事業所
川口市技能振興推進モデル事業所
OKUMA 有限会社 大熊鉄工所
本社工場・〒332-0031 川口市青木2-12-12 ☎048(251)6236 FAX048(255)9498
第2工場・〒332-0015 川口市川口5-14-13 ☎048(251)1645 FAX048(251)1681
E-mail:ookuma@machinemate.or.jp http://www.machinemate.or.jp/ookuma/

Gas One
「Gas One」グループはお客さまにとって
最も身近なホーム・エネルギーパートナーです。
株式会社サイサン
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目11番地5
TEL.048-641-8211
https://www.saisan.net/ ガスワン

通路のヒヤリ・ハット解消!!
FFミラー通路の
動画公開中!!
人が来る!
死角が自然と目に入る FFミラー通路
KomyMirror® コミー株式会社 TEL：048-250-5311

9の衝撃、ここに。
世界初9mm鉄板切断対応
全自動シャーリングシステム
ARS-1020DA
・加工能力は厚板9mm×幅2030
・吸い上げから加工、吐き出しまでを自動化
・人手不足、危険作業を解消
「切る、曲げる」をただ一筋に。
株式会社 相澤鐵工所
〒334-0074 埼玉県川口市江戸1-16-10 TEL 048-281-3740 FAX 048-282-4787